

『LTV-Zaiko』 「第2回ファッション DX EXPO 春」に出展

株式会社 LTV-X（本社：東京都港区 代表：野口 学夫）が提供する『LTV-Zaiko』をはじめとする『LTV-Lab』、『LTV-Omni』、『LTV-DB』は、2023年4月5日（水）～7日（金）に東京ビックサイトで開催される展示会「第2回ファッション DX EXPO 春」（主催：RX Japan 株式会社）にてブース出展いたします。

第2回 ファッション DX EXPO 春

サプライチェーン改革

EC・次世代店舗

マーケティング

工場スマート化

展示会概要

ファッション DX に関するあらゆる提案・サービスに対応！過剰在庫を改善するソリューションの比較検討・店舗と EC の連携を強化するサービスが出展する展示会。

<開催概要>

・イベント総称：第2回 ファッション DX EXPO 春

・URL：<https://www.fashion-tokyo.jp/spring/ja-jp/about/ndx.html>

・主催：RX Japan 株式会社

・参加費：無料

・日時：2023年4月5日（水）～7日（金）10:00～18:00（最終日のみ17:00終了）

・場所：東京ビックサイト

・出展ブース番号：S18-16

・参加方法：こちらから招待券のダウンロードをお願いします

▼詳細・お申込みはこちら

https://www.fashion-tokyo.jp/spring/ja-jp/to-visit/e-ticket-ex/ndx.org-d1fdad43-f1a9-4df4-819e-eae23a431e42.html?rf=23sp_srp_ndx

LTV-Zaiko について

—廃棄商品をなくし粗利を確保する—

サステナブル（人間・社会・地球環境の持続が可能であること）の実現に取り組む企業が増える中、「LTV-Zaiko」は、「在庫の最小化」と「粗利最大化」を支援し、企業が環境に配慮しつつ、サステナブルな成長を支援すべく開発された在庫管理ツールです。

■ 1300 店舗の CRM 導入で培った顧客分析を商品分析へ活用した商品在庫を 7 つのセグメントに分けた ZPM 分析が可能

■ 商品在庫（消化予測日・在庫数・在庫金額）し、商品定価販売率を上げ、在庫率を下げます

■ CRM データと連携することで、商品定価販売数を増やし、販売数低下の要因を明確化し、改善のアクションにつなげます

LTV-Zaiko URL：<http://ltv-zaiko.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社 LTV-X LTV-Zaiko 事業部 TEL：03-6432-4915（平日 9:30-17:30）MAIL：support@ltv-x.jp

LTV-Lab について

1,300 店舗以上の運用実績がある費用対効果に強い CRM システムです。

主要な EC カートと受注システムと自動連携可能。

顧客管理から分析、自動メール配信/ステップメール配信（LINE 配信も可能）できる CRM システムです。

顧客の購入商品や金額、購入期間などの分析から顧客をセグメントして、最適な顧客にメール配信やステップメール配信（無制限）できます。

- 1,300 店舗以上の運用実績から得た成果が出るシナリオテンプレート
- “リピーター増加”に向けて必要な分析、施策
- メール配信数無制限
- LTV-Lab から複数店舗を管理できるオムニチャネル CRM : LTV-Omni へスムーズに移行も可能
- LTV-Lab と LTV-DB が連携し、アンケート機能も追加可能

LTV-Lab URL : <https://ltv-lab.jp/>

LTV-Omni について

EC サイトだけでなく、各種モール/実店舗などチャネルを超えた顧客統合を実現する CRM システムです。手間を掛けずに One-to-One 施策が可能になり、カート・POS・基幹システムと連動し、メール・LINE・郵送 DM などを使ったオムニチャネルに対応した販促施策を支援いたします。

- EC サイトだけでなく、各種モール・実店舗などチャネルを超えた顧客統合を実現
- 手間を掛けずに One-to-One 施策が可能
- LTV-Omni と LTV-DB が連携し、アンケート機能も追加可能
- 実店舗の購買履歴も LINE ID 連携で統合率 UP
- LINE・メール・郵送 DM・Web 通知を組み合わせ ROI 最適化アプローチ

LTV-Omni URL : <https://ltv-omni.jp/>

LTV-DB について

あらゆる WEB フォーム（フォームメーカーや Google フォームなど）からの入力情報をノーコードでデータベース化。解答内容によって、ステップメール配信、リアル DM 配送までも自動化出来るので、アンケート結果による施策の出し分けや、資料請求後の資料郵送、サンプルプレゼントから CV へつなげるフォロー施策などが全て自動化して頂けます。

- 現在ご利用中のアンケートフォームをそのままご利用可能
- LTV-DB へ生成されたデータベースを元に自由な施策設計が可能
- LTV-Lab の管理画面から LTV-DB のアンケート結果を確認可能

LTV-DB URL : https://l.ltv-x.jp/2022LTV_DB

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社 LTV-X LTV-Zaiko 事業部 TEL : 03-6432-4915（平日 9:30-17:30）MAIL : support@ltv-x.jp

株式会社 LTV-X について

【会社概要】

本社所在地：東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 2 階

代表取締役社長：野口 学夫

事業内容：クラウドサービスの企画・開発・提供

設立：2010 年 9 月

HP：<https://ltv-x.jp/>



<本件に関するお問い合わせ先>

LTV-Lab 事業部 TEL:03-6432-4915（平日 9:30～17:30） MAIL：support@ltv-x.jp

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社 LTV-X LTV-Zaiko 事業部 TEL：03-6432-4915（平日 9:30-17:30） MAIL：support@ltv-x.jp